



報道各位

2010年 10月13日

株式会社 ブライト・ウェイ

<http://www.brightway.jp/>

## 子どもの虐待防止に協力したいけれど その方法、連絡先がわからない

【こそだて】アンケート <http://www.kosodate.co.jp/>

株式会社ブライト・ウェイ（本社東京 代表取締役 高祖 智明）が運営する子育て・育児支援のポータルサイト【こそだて】<http://www.kosodate.co.jp/>では、毎月、子育て家族の意識や生活状況を知るためにさまざまな視点でアンケートを実施しています。

今年は児童虐待のニュースが続いています。虐待に対する意識が3年前とどの程度変わったか、尋ねてみました。虐待に対する意識は高まっているものの、まだまだ情報不足という現状のようです。

### 結果概要

- 虐待についての理解、認識は改善され、虐待的な行為をしたことはないという回答が26ポイント増え、82.9%に。
- 虐待防止に協力したいけれど、方法がわからない—50.9%
- 児童相談所全国共通ダイヤルが設置されているにもかかわらず、番号を知っている人はわずかに4.5%など、相談窓口や連絡先がわからないという声が多くを占める。  
※共通番号 0570-064-000（フリーダイヤルではありません）
- オレンジリボン（子ども虐待防止運動のシンボル）の認知度も7ポイント改善されているものの、まだ知らない人が6割。

集計期間：2010年9月1日～9月30日

実施方法：【こそだて】のアンケートページのフォームにて回答

<http://www.kosodate.co.jp/contrib/present/index.html>

集計総数：537人 男性 64人 女性 473人 中心年齢 30代前半

お問い合わせは

(株)ブライト・ウェイ 〒120-0023 東京都足立区千住曙町4-1-1-206

フリーダイヤル 0120-028-415（マルには、よいこ）

E-mail [ganbare@kosodate.co.jp](mailto:ganbare@kosodate.co.jp)

URL <http://www.brightway.jp>



## アンケート結果

●あなたの身の回りで、子ども虐待ではないかと思う場面を見たり聞いたりしたことはありますか？ (2007年)

1位	しつけにしては行き過ぎでは、と思う場面を見た	48.3% (47.9%)
2位	ない	21.6% (21.4%)
3位	虐待の噂を聞いた	11.6% (14.6%)
4位	虐待かな、と思う場面を見た	9.4% ( 8.2%)
5位	明らかな虐待を見た	0.8% ( 2.6%)
	その他	8.2% ( 5.4%)

●子ども虐待を見たり感じたりした場合、どうしますか？ (2007年)

1位	児童相談所へ連絡する	32.5% (29.9%)
2位	しつけかもしれないし、何もしない	32.1% (34.3%)
3位	連絡先を知らないけれど調べて連絡する	10.9% (10.5%)
4位	警察へ連絡する	7.2% ( 8.2%)
5位	役所へ連絡する	7.0% ( 7.4%)
6位	関わりたくないので何もしない。見て見ぬ振りをする	0.9% ( 3.4%)
	その他	9.4% ( 6.2%)

●児童相談所全国共通ダイヤルを知っていますか？

1位	聞いたことはあるが、電話番号は知らない (覚えていない)	55.5%
2位	聞いたことがない	40.0%
3位	電話番号も知っている	4.5%

●虐待を大きく分類すると4つに分けられます。知っているのは？ (2007年)

1位	身体的虐待	96.2% (93.3%)
2位	性的虐待	90.5% (84.6%)
3位	ネグレクト (育児放棄)	90.3% (77.7%)
4位	心理的虐待	71.6% (75.5%)

●あなたは子どもに対して以下のことをしたことがありますか？ (2007年)

1位	ない	82.9% (46.7%)
2位	子どもの存在を否定するような言葉を言い続ける	6.4% (12.5%)
3位	子どもを叩き続ける	4.1% (12.5%)
4位	子どもを長時間ひとりにする (家の中に)	3.3% ( 9.5%)
5位	子どもを長時間ひとりにする (屋外や車中に)	1.4% ( 4.2%)
6位	子どもに食事を与えないことがある (病気などを除く)	0.6% ( 2.4%)
7位	治療が必要なのに、病院や歯医者に連れて行かない	0.6% ( - )
	その他	5.6% (12.2%)



●わが子に虐待したこと、虐待ではないかと不安になったことはありますか？

1位	自分では気が付かないけれどあるかもしれない	46.1% (43.3%)
2位	虐待したことも不安になったこともない	41.6% (41.2%)
3位	母親が虐待しているのではと不安になることがある	5.0% ( 5.0%)
4位	虐待がどんなものかわからない	3.8% ( 5.9%)
5位	両親とも虐待しているのではと不安になることがある	2.0% ( 0.4%)
6位	母親が虐待していると思う	0.6% ( 1.1%)
7位	両親で虐待していると思う	0.6% ( 0.5%)
8位	父親が虐待していると思う	0.4% ( 0.8%)
9位	父親が虐待しているのではと不安になることがある	0.0% ( 1.3%)

●あなたにあてはまるものを全て選んでください。 (2007年)

1位	自分の時間が持てない	59.5% (73.8%)
2位	子どもの食事を作ったり食べさせるのが面倒	12.9% (11.5%)
3位	育児を手伝ってくれる人がいない	12.4% (15.5%)
4位	育児について相談できる人がいない	8.0% ( 8.9%)
5位	自分自身、親から虐待を受けたことがある	7.7% (11.3%)
6位	子どもを生まなければ良かったと思うことがある	7.0% ( 6.8%)
7位	子どもをかわいいと思えない	1.2% ( 2.7%)
	その他 (当てはまる物はない ほか)	22.9%

●子ども虐待についてわからないことはありますか。

1位	世の中の子どもに対する虐待を防ぐために何か協力したいけれど、 どんな協力方法があるのかわからない	50.7%
2位	しつけと虐待の違いがわからない	25.8%
3位	虐待が疑われる親子の力になりたいが、 親子に対するアプローチの方法がわからない	22.5%
4位	よその子の虐待を感じたときの連絡先がわからない	18.8%
5位	虐待していると不安になったときの相談窓口がわからない	9.0%
	その他 (ない など)	7.4%

●オレンジリボン運動を知っていますか？ (2007年)

1位	聞いたこともないし知らない	60.3% (67.1%)
2位	名前は聞いたことがあるが内容は知らない	33.2% (26.2%)
3位	活動自体を知っている	6.5% ( 6.6%)

回答者プロフィール

集計総数 537 人      男女比 12 : 88      中心年齢 30代前半